

公表:令和3年3月29日

事業所名 ひかりぎスタジオ朝霞

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・法令を遵守し運動しやすいスペースを確保している。指導訓練室の床面積は、設備基準の倍以上の広さである。	
	② 職員の配置数は適切であるか	6	0	0	人員基準以上を配置している。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	・視覚からの行動を促せるよう、流れをホワイトボードに示している。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	・利用者の活動が終わるごとに、換気・遊具の消毒を徹底して行っている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・各自が個人日報(毎日)、目標設定表(毎月)を作成し、日々反省点や今後の具体的な動きを明確にしている。全スタッフで常にPDCAの向上を意識している。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	2	・第三者委員は置いているが、外部評価は行っていない。	
適切性	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・毎月内部研修を行なっている。 ・必要に応じて外部研修を行なっている。本年度は各社員が目指す姿に応じて、2つに内容を分けて外部研修を実施。	
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・契約時に統一したアセスメントシートを記入して頂き、随時ヒアリングし計画作成をしている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	・契約時に統一したアセスメントシートを記入して頂き、随時ヒアリングも行なっている。	

支援の提供	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	・ガイドラインに沿って行なっている。	
	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	・毎日のミーティングで支援計画を確認し、対応を行なっている。	
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・随時、新しいダンス・運動プログラムを出し合っている。	
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・随時、運動プログラムの種類を増やしている。	
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・日々の状況に応じて設定している。	
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0	・毎日ミーティングにて行なっている。	
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	・毎日ミーティングにて行なっている。 ・毎日のカンファレンスの共有。	
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	・毎日カンファレンスを作成している。	
	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・半年以内に一度モニタリングを行い、更新している。	
	⑪ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・児童発達支援管理責任者及びお子様の支援に携わっている児童指導員が参加している。	
関係機関や保護者との連携	⑫ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	1	・必要に応じて行っている。	
	⑬ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2	1		・現状、医療的ケアが必要なお子様はいないが、必要に応じて行っていく。
	⑭ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	2	1	・該当なし3名	・現状、医療的ケアが必要なお子様はいないが、かかりつけの病院等の情報を頂き、必要に応じて行えるようになっている。
	⑮ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	5	1	・必要に応じて行っている。	
	⑯ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	5	1	・必要に応じて行っている。	
	⑰ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	1	・必要に応じて情報共有は行っている。 ・研修受講の機会も作っている。	

	㉙ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	4	・コロナ対策にて現在行なっていないが、一般参加者歓迎のイベント開催している。	
	㉚ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	4	1	・必要に応じて行っている。	
	㉛ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・連絡帳や送迎時のフィードバック等、随時、コミュニケーションをとれるようにしている。	・引き続き毎日のミーティングやカンファレンスで保護者様やお子様への対応の共有を行う。
	㉜ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	1	3		・要望や必要性があれば行う。
保護者への説明責任等	㉙ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0		
	㉚ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	・必ず説明と同意を得ている。	
	㉛ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	1	・随時、丁寧に対応し、必要あれば専門機関への促しや連携をとっている。	
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6		・要望や必要性があれば行う。
	㉝ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情窓口を置き、契約時に説明、対応している。	・引き続き契約時に相談窓口等のご案内を徹底する。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	・毎日ブログを更新し、ホームページも随時、更新している。	
	㉟ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	・個人情報使用誓約書を取り交わし、日々の対応でも注意をしている。	
	㉛ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	1	・お子様や保護者様の状況に応じて対応に配慮している。	
	㉜ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3		
	㉙ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	1	・策定・説明しているが、スタッフ・保護者とともに周知・徹底が出来ていないところがある。	・全マニュアルを1つの冊子にして事業所内(玄関)に掲示していく。
非常時等の対応	㉚ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・法令を遵守し、年に2回以上行っている。	・ブログでも内容を伝えていく。
	㉛ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	0	1	・契約時に統一したアセスメントシートを記入頂き、対応している。	

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	5	0	1	・契約時に統一したアセスメントシートを記入頂き、対応している。	・毎日のミーティングで共有していく。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	1	・必ず共有・保管している。	・毎日のミーティングで共有していく。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・毎月チェック表で確認し合っている。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	3	1		・現状、身体拘束の可能性があるお子様はいないが、必要に応じて対応していく。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。